



10月5日までの長丁場

私の一般質問

高校生インターンを受け入れ

人と組織の
デザインについて

裏面
で
ちょっ
と
だけ

裏面
で
詳しく!

裏面
で
詳しく!

裏面
で
ちょっ
と
だけ

今月の
特集

スケジュールは1年延伸!?

スウェーデンの投票率は高い?

9月議会、はじまっています。 庁舎は? 決算は? 補正予算の中身は?

平成30年小金井市議会第3回定例会(9月議会)が8月30日からはじまっています。今定例会では平成29年度決算審査が重要な審査案件の一つとなりますが、その他にも約20億円の補正予算や難病福祉手当条例の改正なども提案され、市民生活に直結した議論も数多くおこなわれます。新庁舎&新福祉会館建設は6月議会での設計予算への付帯決議を踏まえ、定例会前の8月22日の全員協議会および庁舎関連の特別委員会で新たな市の方針も示されていますが、引き続き今後の動向に注目が必要です。

一般会計
補正予算
(第2回)

19億8,439万8,000円

結果、H30年度としての一般会計総額は、
460億5,595万1,000円に

主な歳入 前年度繰越金 19億6,516万7,000円

主な歳出 基金積立て <合計> 〇財政調整基金 〇庁舎建設基金 〇地域福祉基金
約19億円 … 約10億円 8億円 1億円

<その他の歳出(主なもの)>

〇第5次基本構想・前期基本計画策定支援委託料
247.9万円(その他、H31~32年度に予定する予算:1,342.2万円)

〇木造住宅耐震助成に要する経費
411.2万円 ※耐震化リーフレット配布委託、耐震助成&改修助成

〇障害者差別解消条例周知リーフレット等作成
113.4万円

〇保育士補助業務非常勤嘱託職員報酬
750万円

〇民間体育施設開放の経費
62.5万円



ちょっと
言わせて!

第5次基本構想の策定支援委託、今年度はは250万円弱だけでも、来年度から2年間かけて1,342万円もかけるのはどうなのか…。他市事例も含めて調査しようと思います。障害者差別解消条例の周知ツール作成は大人用・子ども用などを想定しているとのこと。これには期待したい。

前原町の専門学校・テクノスカレッジ様の体育館を有料で利用できるように

選挙運動
の公費負
担条例の
一部改正

公職選挙法が改正され、市議会議員選挙でも期間中にピラが配布できるように(A4、4,000枚迄)。これは各自治体で条例改正が必要

難病者福
祉手当条
例の一部
改正

市独自の制度(多摩26市中小金井市を含め24市が実施)。国が規定する331疾病に対象を拡大するいっぽう、所得制限を設けるなど、周辺自治体の制度にあわせる

副市長の
選任(同
意案件)

退職した上原副市長に代わり、新たな副市長提案が予定されています

H29年度
決算

経常収支比率
94.3%

これまでの推移

H26年度:94.5% → H27年度:90.8% → H28年度:92.7%

財政運営の柔軟性を表す指標/100%に近いほど財政運営が硬直化しており、独自の政策に使える予算が少ないこととなります。一度90%を切る手前までいったものの、再び硬直化の兆しが…。



○定例会スケジュール

決算審査があるため通常より2週間近く会期が長くなっています

- 8月30日(木)～9月3日(月):本会議
 9月4日(火)～7日(金):一般質問
 9月10日(月):厚生文教委員会
 9月11日(火):建設環境委員会
 9月12日(水):総務企画委員会
 9月13日(木):予算特別委員会
 9月14日(金):議会運営委員会
 9月18日(火):庁舎&副会館特別委員会
 9月19日(水):行財政改革特別委員会
 9月20日(木):予備日(本会議)
 9月25日(火):本会議
 9月27日(木)～10月3日(水):決算特別委員会
 10月5日(金):本会議

私の一般質問・
通告内容

人と組織のデザインについて、話をしよう

1: これからの小金井市を創る職員の人材育成に力を入れよ

- ▶ 第二次人材育成基本方針・行動計画の進捗と課題、今後の展開について
- ▶ 採用は人材育成の入り口。なぜ、来年の職員採用試験の応募者が減ったのか
- ▶ いま、リアルに起こっていることと、今後直面すると予想される大きな問題について
- ▶ 複線型人事制度の成果と、異動が頻繁なことによる機会損失について
- ▶ キャリアデザインを人材育成の中核に置き、個別プログラムの作成を
- ▶ 井の中の蛙にならないよう、外部の事例を学び人脈形成ができるための予算措置を

2: 女性の管理職比率を50/50へ

- ▶ 現状の女性職員比率、女性管理職比率の多摩地域比較は
- ▶ 女性の管理職比率について市の考えは
- ▶ なぜ、部長職者に女性がいないのか。管理職への昇進意欲の傾向・特徴とその理由
- ▶ 誰もが働きたい、働きやすい職場をつくるための必要なことは

3: もっとオープンに、仕事と成果が見える市役所へ

- ▶ 新たな協働の仕組みとしての「オープンデータ」はいつどのように進めるのか
- ▶ 市長、部長の年度ごとのミッションをHPで公開し、進捗と成果を市民へ公表せよ
- ▶ すべての計画は毎年レビューしているか。なぜHPで進捗を公開していないのか

TOPIC 新庁舎&福社会館建設、1年延伸!?

6月定例会の結果を受けて、8月22日の全員協議会および庁舎関連の特別委員会で市から新たな方針が示されています。発注方式は設計と施行を分ける方式に変更するなど、市議会からの要望を一定程度反映した形になり、合意形成や市民説明にも取り組むことで、結果的に竣工は1年延伸の2023年3月末というスケジュール(案)も示されています。

項目	2018年			2019年			2020年			2021年			2022年			2023年		
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
複合化方針作成				方針作成			市民説明会											
コスト削減・マネジメント				CM選考(3M)			基本設計CM(15M)			実施設計+施工者選考CM(14M)								
基本設計・実施設計				政庁者選考(3M)			基本設計(12M)			実施設計(10M)						工事監理(22M)		
建設工事										施工者選考(4M)						工事(22M)		

→これについては、9月18日(火):庁舎&副会館特別委員会で議論される予定です

小金井市議会 会派 (しらいとおる) 幹事長 白井 亨

厚生文教委員、議会運営委員、広報協議会会長



1975年生/大阪府枚方市生まれ・育ち。2007年に転勤で偶然小金井市に住む/5歳と8歳の子育て中。約8年前まで「無関心市民」、小金井市は「寝に帰るだけのまち」だったところ、2010年子どもが生まれたことがキッカケで地域デビュー。2013年3月、13年間勤めた会社を辞め「地盤・看板・カバンなし」で小金井市議会議員選挙を戦い初当選。完全無所属。2015年10月末で議員辞職し小金井をみんな、ホンキで変えるため同年12月の市長選挙に立候補するも惜敗。再び会社員(認知症予防新規事業立ち上げ&店舗開発&企画・マーケティング)に。2016年12月末で退職し、描き続けている未来を実現するため、再び市政へ。2017年3月26日の市議選でトップ当選、議会へ復帰。

【受賞・メディア】

- ▼第8回マニフェスト大賞「優秀ネット選挙・コミュニケーション戦略賞」受賞、第10回同賞再受賞(H25年小金井市議会新人議員チームの取り組み)
- ▼毎日フォーラム、日経グローバル、政治山、政治美人などメディアへの寄稿・取材多数



○高校生インターンシップ受入れました

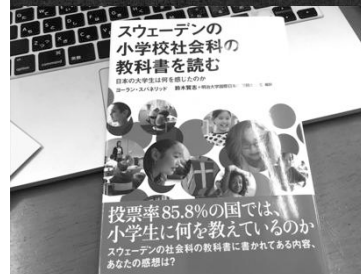
毎年恒例の高校生夏のインターンを2人受け入れました。地方議会議員の仕事について、実際の仕事現場に同行し体感してもらいました。政治家というものの印象がガラッと変わったと感想をいただき、嬉しい限りです。



←議場体験では、小金井市議会の議場がフラットで傍聴席が近いことに驚きも。

○30歳未満の投票率でも81.4%のナゼ?

スウェーデンでは、2014年の国政選挙の投票率が全年代で85%を超え、30歳未満の若者だけでも81.4%を記録しています。それは、子ども・若者を主権者として位置づけ、社会に対する影響力を持つための政策が行われている点や、小学校高学年が使う教科書にも主権者たる考え方を養うテーマや記述が数多く含まれていることもその理由として挙げられます。



←原因の分析、結果の想定、比較、代替案の検討、解決策の評価、他の事象との関連性の発見という一連の思考の流れの工夫が施されている

○議会だよりカラー化へのご協力を!

市議会発行の議会だよりが今回のみカラー化しています。今後も継続をねらい、シール投票をしていますので、ご協力ください。
 <場所>市役所第二庁舎市民課窓口奥スペース/9月末まで

日々、たくさんのご意見・ご要望・ご相談をいただいています。気になることがあれば遠慮なくご連絡ください

問い合わせ・ご意見はコチラへ



kogaomo@gmail.com

080-4004-5927

@shirai106

facebook.com/shirai106

facebook.com/kogaomo



WEB

事務所

ameblo.jp/toru-ga-toru/

kogaomo.com/

東町4-38-27 201号